

モニター募集のおしらせ



太陽熱温水器

太陽から降り注ぐエネルギーは、地球に負荷をかけない、エコでクリーンなエネルギーです。太陽熱温水システムは、この自然の恵み「太陽エネルギー」を太陽光発電と比べ、3倍も効率的に、給湯、暖房などに活用できます。

大和屋は現在、環境にやさしい「太陽熱温水システム」の商品開発を進めております。このたびモニター募集を通じ、商品開発のご協力をいただける工務店さまを募集いたします。



【募集要項】

- 募集棟数：3棟
(募集エリアは関東の地域に限定させていただきます)
- モニター特典：
モニター特別価格にてご提供
(詳細は別紙いたします)
- モニター特典：
お問い合わせください。(台)

大和屋だけのオリジナル



【コルクフローリング】



今回ご紹介するのは、コルクフローリングの新商品、大理石柄です。

やわらかく、あたたかみがあつて足腰への負担が少ないコルクフローリング。商品ラインナップに新しく、大理石柄を追加しました。触覚はそのままに、高級感がアップ。

コルクは断熱性、衝撃吸収性、遮音・抑音性、耐磨耗性などに優れており、あたたかみ・やわらかさを感じる事ができます。お部屋のフローリングはもろろん、キッチンなどの水回りにも。接着剤や釘を必要としない置敷工法を採用しており、施工時間の短縮が可能な商品です。(佐藤)



大和屋ニュース

新部員紹介

- ① 名前(ふりがな) ② 血液型 ③ 趣味 ④ よく言われる性格
- ⑤ 小さいとき、こんな子どもでした ⑥ 好きなことば
- ⑦ 好きな色 ⑧ 夢・野望



- ① 小林宏行 (こばやしひろゆき)
- ② B型
- ③ レザークラブ
- ④ 素直、感受性が豊か
- ⑤ 内向的(ラジオを分解して組み立てたことがありました)
- ⑥ 出藍の誉れ
- ⑦ こけ茶色、オレンジ
- ⑧ 映画化してもらえそうな人生を送る

- ① 橋本夏子 (はしもとなつこ)
- ② AB型
- ③ 旅行・ショッピング
- ④ よく笑っている
- ⑤ ちゃっかりしていた
- ⑥ Opportunity unlimited
- ⑦ 赤、オレンジ
- ⑧ オーロラを見に行く

駅伝大会優勝

9/28(土)熊谷スポーツ文化公園にて、「あついぞ!熊谷 第10回残暑耐久リレーマラソン大会」が開催され、建材部チームが見事優勝を果たしました!ハーフマラソンの距離を7人のリレーでつなぐレースでした。接戦が続きましたが、アンカーの黒田部長が2位を大きく引き離し、1位でゴール!逆転優勝となりました。(佐藤)



編集後記

今年も残すところあと2か月となりました。建材部は新部員を迎え、さらに新しい体制となって動き出します。今後、新商品のモニター募集も随時ご紹介させていただく予定です。棟数限定ですので、ぜひご注目ください。季節の変わり目、朝晩もだいたい冷え込むようになってきましたが、お休みに十分お気を付けてください。(佐藤)

レタロバイン 大和屋

受発注センター ☎ 048-526-1008

快適な住空間をご提供する大和屋株式会社

かわら版通信



建材部 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-526-1008

2013.11
Vol.11



すてきなうち

今も将来も楽しみな家

自社で建てた家はどんな感じでしょう。今回の取材は、(株)矢川原さん。社長のお姉さんである「恵さん」のお宅です。自らお客様へのプランニングを行い、家づくりに参加されているため、「自分ならこんな家」という思いは、たくさんあつたとのこと。それだけに自分たちの住む家のプラン作りは、とても夢のあるものだったことでした。

プラン時にはお子様がいなかったため、最初に部屋を造るより、吹き抜けなどスペースに余裕を持たせ、可変性を持たせました。双子の男の子が生まれましたが、まだ小さい今は仕切りのない部屋が大正解のようです。大きなウッドデッキは道路に面しているため、縦格子のある壁を前に作り、光を取り入れつつ視線を遮りました。今は子育てに仕事に追われる毎日ですが、「子供が大きくなったら、ここでんびりしたい」とのこと。そんな将来への楽しみがたくさん詰まっている家は、いつまでも愛着をもつていけることでしょう。

デッキ前の格子は建物のアクセントで、リビング・階段・小上がり、キャットウォークなど、家の各所に格子が設けられ、統一したイメージにも一役買っています。壁を造らないことで、光も取り込み、気配を感じやすい造りは、ご家族4人、家族の絆がより深くなれそうです。しかも、「高断熱+基礎暖房」で、床や壁も温かく、優しく体の芯から温まるため、家の中にいると冬の寒さを忘れてしまうほどだそうです。



▲ 各所の格子がテーマアクセントになっています

アイデアの実現には、監督さんや大工さんたちの協力や発想も不可欠でした。この心配りは自社の家づくりへの信頼感がより高まったのではないのでしょうか。

取材中、終始笑顔でお話をいただき、幸せがあらわれていたのが印象的でした。(山岡)



すてきなうち 工務店紹介

『他と違うこと』 自分たちしかできない家を造る

矢川原の田中社長は、創業者であるお父様から30歳で会社を引継ぎ、5年目になる若手社長。川越市において地元密着の誠実な家づくりを行っております。枠の土台・4寸柱を標準とした構造は、従来の伝統工法を継承する頑丈なもの。ですが、ただ伝統だけでなく、常に新しいことへの取り組みを忘れません。その家づくりは、先代からの教えである「他と違うことをやってみよう」というマインドをしっかりと受け継いでいるからでしょう。

「天然素材が好き」と語る田中社長。家づくりに関しては無垢の素材をふんだんに使用。ご本人も連休を取れば山に川に登山やキャンプなど、自然に囲まれた環境でリフレッシュされています。これから冬になり寒くなりますが、自宅にある薪ストーブに火を入れて、その前で呑む晩酌が何よりも楽しみとのこと。目下の休日は、冬にそなえた薪割と、手作りカヌー作りです。



▲ 左から 吉田恵さん・田中社長・野島監督

● 会社概要
会社名：(株)矢川原
代表者：田中 尚
エリア：川越市を中心とする周辺市町村
所在地：埼玉県川越市